







時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
1	図書室	<p>学年でオリエンテーションを開き、単元のねらい、内容や計画について話を聞き、地域で撮影した写真等を使い、活動の方向性を知らせる。その後、自分が調べたい地域を選び、グルーピングをし、学習計画を立てる。また、効果的な写真の撮り方や問題作りのヒントについても知らせる。</p>	 	<p>まちパーツを使ってのクイズ発表会に見通しを持つことができ、意欲的に授業に取り組んでいた。</p>
2	浄山寺 ・ 通学路	<p>調べたいことを学習計画に沿って地域のグループで調査する。</p> <p>浄山寺ではグループに1台カメラを持ち、興味のあるもの、クイズになりそうなものを選んで写真を撮った。</p> <p>通学路ではカメラを持ち、面白そうなものを見つけて写真を取り、場所ごとに整理する。</p>	  	<p>浄山寺見学では歴史のある建物やものを調べ、クイズ用に写真の撮り方を工夫していた。</p> <p>通学路の情報収集では、撮影日の前に子どもたちはそれぞれ面白いまちパーツを探しており、クイズのために意欲的に情報を集めていた。</p>

<p>1</p>	<p>各教室</p>	<p>撮影した写真をわかりやすく伝えられるようにするため、モデルを提示し見通しを持たせ、調査の内容を整理する。調べて分かったことをまとめ、クイズの問題作りをする。</p> <p>グループで写真や問題文を交流させ、よりよくなるよう話し合いをさせる。</p> <p>クイズ大会のために発表の練習をする。相手を意識して間のとおり方やヒントを出すタイミング、話し方などを考えさせ、各グループで発表リハーサルを行う。</p>	  	<p>グループで話し合い、クイズにすると面白いパーツを選んでいった。</p> <p>どの写真を選べば楽しい問題になるのか、どの写真を選べばみんなの知らないまちのパーツを知ってもらえるのかをグループで考え、意欲的に活動をしていた。</p>
<p>1</p>	<p>各教室</p>	<p>「これはどこだ？さがしてみよう まちパーツ」クイズ大会をする。校外学習で訪れた野島浄山寺や、通学路、普段遊んでいる公園など、その場で見つけたまちパーツを提示し、「このまちパーツはどこにあるでしょう？」と出題し、クイズに答えてもらう。解答は解答用紙に記入させ、全員で正解を確認する。</p>	  	<p>クイズ大会を通して、普段気にしていないまちの様子に気づくことができ「もっと街を知りたくなった」「この街が好きになった」と感想に書く児童もいた。</p> <p>それぞれのまちパーツから地域のよさに触れさせることができた。</p>

単元名 (全5時間)	ぼくもわたしも越谷はかせ ～これはどこだ？ 探してみようまちパーツ～
学習のねらい	地域の景観について見ることから観ることへつなげ、身近な景観を構成する要素の多様性に気づき、地域のよさを見直し、郷土愛や住民の一人としての誇り持てるようにする。
学習内容	1 オリエンテーションを開き、学習計画を立てる 2 地域ごとにまちパーツの取材をする 3 クイズ大会の準備をする 4 クイズ大会を開く
参考資料 準備品 実施場所等	地図・社会科副読本「わたしたちの越谷」 デジタルカメラ・画用紙・ワークシート等 図書室・各教室・野島浄山寺・通学路

学習の流れ

時間	学習活動・	教師の指導	評価★
1	○学習計画を立てる ・地域で撮影した写真等を使い、クイズを出し、活動の方向性を知る。 ・自分が調べたい地域を選び、グルーピングをし、学習計画を立てる。	・単元の流れについて、資料を基に説明する。 ・児童が調べたいと思っていることなどを分類し、児童の多様な発想や思いをまとめ、学習計画を立案する。	★地域にはどんなものがあるか関心を持ち、探したり、調べたりしようとしている。(観察) ★課題を設定し、適切な学習計画を立てることができる。(観察・ワークシート)
2	○グループごとに取材をする ・調べたいことを学習計画に沿ってグループで調査する。 ・地図とカメラを持ち、面白そうなものを見つけて写真を取り、場所ごとに整理する。	・地域の地図とカメラを渡し、多くのものを見つけることができるようにする。 ・撮った写真の場所を整理し、まとめて生かせるようにする。	★友達と協力しながら、探究活動をすることができる。(観察・ワークシート)

過程	○主な学習内容（時間）・学習活動	・指導上の留意点 ★評価基準（評価方法）	各教科との関連
ふれる （課題の設定） 1時間	○オリエンテーションを開、単元のねらい、内容や計画について話を聞く ・地域で撮影した写真等を使い、クイズを出し、活動の方向性を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> これはどこだ？さがしてみよう まちパーツクイズを作ろう </div> ○学習計画を立てる（1） ・自分が調べたい地域を選び、グルーピングをし、学習計画を立てる。	・単元の流れについて、資料を基に説明する。 ★地域にはどんなものがあるか、どんなクイズを作るか、関心を持ち、探したり、調べたりしようとしている。 ・児童が調べたいと思っていることなどを分類し、児童の多様な発想や思いをまとめ、学習計画を立案する。 ★自ら調べたり、体験したりする課題を設定し、適切な学習計画を立てることができる。（観察・ワークシート）	道徳4（5） ・自分が住む町を愛する心「心の花束」 社会（5）イ 「学校のまわりの様子」
しらべる （情報の収集） 2時間	○地域のグループごとに取材をする（2） ・調べたいことを学習計画に沿ってグループで調査する。 ・地図とカメラを持ち、面白そうなものを見つけて写真をとる。 ・撮った写真を場所ごとに整理する。	・地域の地図とカメラを渡し、多くのものを見つけることができるようにする。 ・撮った写真の場所を整理し、まとめに生かせるようにする。 ★友達と協力しながら、探究活動をすることができる。（観察・ワークシート）	学級活動（2） ・望ましい人間関係を形成する。
ふかめる （整理・分析） 2時間	○調べたことをまとめ、クイズの問題を作成する（2） ・調査の内容を整理し、調べて分かったことをまとめ、クイズの問題作りをする。 ・グループで写真や問題文を交流し、よりよくなるよう話し合いをする。	・撮影した写真をわかりやすく伝えられるようにするため、モデルを提示し見通しを持たせる。 ・具体的にアドバイスできるように話し合いの仕方を提示する。 ★友達と協力しながらクイズの問題作りをすることができる。（観察・ワークシート）	国語B（2）イ ・調べて報告する文章を書く。
あらわす・ひろめる （まとめ・表現） 1時間	○「これはどこだ？さがしてみようまちパーツ」クイズ大会をする。 ・聞き手に分かりやすい方法を考え工夫して発表する。（1） ○学習を振り返り、自分の調べた地域とのかかわりについて考える。	・聞き手を意識したまとめかたや発表の仕方について考えさせ、工夫した発表にできるようにする。 ・自分の住んでいる地域を見直す中で考えたことをワークシートに書いてまとめさせる。 ★地域のよさを感じるとともに、自分ができることについて考えることができる。（発表・ワークシート）	道徳4（5） ・郷土を愛する心をもって「わたしたちの心を育ててくれるふるさと」 国語B（2）イ ・調査を報告し、意見を発表する。

これはどこだ？ 探してみようまちパーツ

学習活動報告書

越谷市立荻島小学校 第3学年

1 はじめに

本校では「総合的な学習の時間」を『荻島タイム』と名付け、各学年に地域とのかかわりや、近くの介護施設「そよかぜ」との交流を盛り込んだ活動を行っている。なかでも3年生は、学校、学区、越谷市内について調べ学習を進めている。

今年の3年生は2年生の生活科の授業で「おぎしまたんけん」というテーマで学校周辺を徒歩で探索し、自然や生物など景観を題材にした観察活動を行った。また、3年生の1学期の社会科の授業で「町たんけん」と言うテーマで学校周辺を徒歩で探索し、道路や建物など景観を題材にした観察活動を行った。これらの学習を通して地域に対しての興味・関心が高まり、今までにくり返し得た知識や情報が、本単元の子どもたちの活動のよい手がかりとなっている。普段見慣れた景観にクイズの要素を入れた活動を展開し、まちを構成する素材のよさやおもしろさに気づき、身近な地域の特徴やよさについてあらためて見直し、郷土愛や住民の一人としての誇りを持てるようにしていきたい。

2 単元のねらい

(1) 単元の目標

地域の景観について見ることから観ることへつなげ、身近な景観を構成する要素の多様性に気づき、地域のよさを見直し、郷土愛や住民の一人としての誇りを持てるようにする。

(2) 単元のポイント（育てたい力）

- ・地域の建物や公園、道路を調査し、情報収集を行い、学び合い、情報交換するなかで、それぞれの考えを広げたり深めたりすることができる。
- ・自分の発信したい景観について、効果的な写真の撮り方やクイズの問題作りなどを工夫し、自分なりに表現することができる。
- ・自分たちの住むまちの景観を見直すことにより、郷土愛や住民としての誇りを持たせることができる。

3 学習活動

(1) ふれる

学年でオリエンテーションを開き、単元のねらい、内容や計画について話を聞き、地域で撮影した写真等を使い、活動の方向性を知らせる。その後、自分が調べたい地域を選び、グルーピングをし、学習計画を立てる。また、効果的な写真の撮り方や問題作りのヒントについても知らせる。



荻島タイム 「これはどこだ？ さがしてみようまちパーツ」
3年 3組 名前(イ)は伊
1 「これはどこだ？ さがしてみようまちパーツ」の計画を立てよう
2 どんな事をするか
私のパーツを写真にして、誰がどっか当てるクイズをしよう。みんなの探しているお見直し、のまちをさがす。
3 どこを写真をとるか考えよう (花門)
お山寺通学路のついで遊んでいる公園 たまたま見つけた場所がある。
4 写真のとれ方を考えよう
・アツクの写真をとって問題にする。 ・お山の写真をとって答えにする。 ※イメージはナニコレ珍百景
5 写真をとる計画を立てよう
お山寺(お山寺)グループで写真を撮る。黄コーズ(1)お山寺 通学路(1)お山寺(1)お山寺(1)お山寺(1) ※写真を撮る日はお山寺だけお山寺だけ
今日のふりだし
お山寺のながれかわかす。どこをどののり りつた。

想に書く児童もおり、地域のよさに触れさせることができた。しかし、まちパーツ探しに戸惑う児童もおり、さらに主体的に学ぶための指導や時間が求められる。